

新発売ご案内

指定医薬品
処方せん医薬品
(注意 - 医師等の処方せんにより使用すること)

抗パーキンソン剤

ドパコール錠50mg

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、弊社ではこのほど薬価基準に新たに収載されましたダイト(株)製造販売の抗パーキンソン剤ドパコール錠50mgを新発売させていただくことになりました。

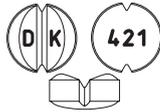
どうか在来の製品ともどもよろしくお引立て賜りますよう、お願い傍々ご案内申し上げます。

敬白

平成20年7月



組成・性状

販売名	ドパコール錠50mg	
成分・含量 (1錠中)	レボドパ 50mg(日局) カルビドパ水和物 5.4mg(日局) (無水物として5mg)	
色・剤形	うす紅色の素錠(割線入り)	
添加物	結晶セルロース、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、ポビドン、ステアリン酸マグネシウム、黄色5号	
外形		
大きさ	直径(mm)	6.5
	厚さ(mm)	3.1
	質量(mg)	100
識別コード	DK421	

(裏面もごらん下さい。)



扶桑薬品工業株式会社

大阪市城東区森之宮二丁目3番11号

作用・特徴 本剤は「全国パーキンソン病友の会」の要請によりきめ細かい服用量に対応出来るよう、従来（100mg錠）の半量の製剤としました。

効能・効果 パーキンソン病、パーキンソン症候群

用法・用量 **レボドパ未服用患者：**

通常成人に対し、レボドパ量として1回100～125mg、1日100～300mg経口投与よりはじめ、毎日又は隔日にレボドパ量として100～125mg宛増量し、最適投与量を定め維持量（標準維持量はレボドパ量として1回200～250mg、1日3回）とする。

なお、症状により適宜増減するが、レボドパ量として1日1,500mgを超えないこととする。

レボドパ既服用患者：

通常成人に対し、レボドパ単味製剤の服用後、少なくとも8時間の間隔をおいてから、レボドパ1日維持量の約1/5量に相当するレボドパ量を目安として初回量をきめ、1日3回に分けて経口投与する。以後、症状により適宜増減して最適投与量を定め維持量（標準維持量はレボドパ量として1回200～250mg、1日3回）とするが、レボドパ量として1日1,500mgを超えないこととする。

使用上の注意 製品添付文書をごらん下さい。

規制区分 指定医薬品、処方せん医薬品（注意 - 医師等の処方せんにより使用すること）

貯法 開封後は遮光・室温保存

使用期限 3年

メーカーコード〔197〕

品名	規格・包装	統一商品コード	薬価基準	包装薬価			梱包単位	備考
ドパコール錠50mg	(PTP) 10錠×10	4 8 3 1 3 6	円 8.00	円 800			60	

品名	規格・包装	個装		外装	
		重量(g)	縦×横×高さ(mm)	重量(kg)	縦×横×高さ(mm)
ドパコール錠50mg	(PTP) 10錠×10	39	49×110×38	2.75	239×319×219

JANシンボル

ドパコール錠50mg
(PTP) 10錠×10

4 987197 483136